

共にしあわせ産みだす党 日本共産党 市議団ニュース

第1940号 2020年3月8日

日本共産党 根室市議団
根室市宝林町4-203 TEL23-6023

2020年度 根室市予算・案

2020年度の根室市予算案が示されました。一般会計は191億3,500万円で、これまでより大きな予算規模となりました。子ども向けの屋内遊戯施設やデジタル防災行政無線の建設、そして市役所庁舎の設計など大きな建設事業が予定されています。また、子ども医療費の助成対象を中・高生に拡大するなど、新たな事業も予定されています。ふるさと応援寄付金に頼るところが大きいですが、依然として市財政は厳しい状況が続いています。

根室市の新年度予算に係る新たな制度や制度改正の一部をご紹介します。

- (仮称)花咲港・厚床ふるさと館…老朽化した花咲港と厚床の地域会館の建て替えに向けて基本構想をつくる。
- 手話言語条例普及啓発事業…手話のリーフレット作成や手話講座、YouTubeで条例の解説など普及・啓発の取り組み。
- 産後ケア事業…出産後6か月未満の女性が、産後ケアを市立根室病院で受けると費用を助成する。
- 呼吸機能障害1級の方へタクシーチケットを支給。
- 子ども医療費給付…中・高校生の外来受診の窓口負担(助成)を拡大する。
- 助産師・保健師の就学資金貸付…これまでの月額6万円→10万円に拡大。
- 働く介護職員へも研修費用を助成…資格取得に必要な実務者研修など研修費用を既に働いている人にも助成する。
- 成央小学校に通級指導教室を開設
- 中小企業創業等支援補助金…これまでUターンを対象にした新規創業の支援を市内在住の方にも拡大する。
- Uターン新規就業支援交付金…東京23区内から根室市に移住して、道に登録した法人に就職したら支援金を交付する。
- 観光情報発信推進事業…観光プロモーション動画の作成や情報発信を行う。
- ホタテ種苗放流の経費補助…新しい漁場に放流したホタテが当初の2年サイクルから、来年度から3区画の漁場を使い、3年サイクルで生産する。
- 人づくり・まちづくり補助事業…市民の活動事業に対する補助を拡大する。
- Net119緊急通報システム…聴覚・言語障害のある方が円滑に消防・救急へ通報できる新しい仕組みを導入する。

産業・経済、領土、防災、福祉、医療、教育…市政課題へ 2020年 根室市議会 3月定例月議会 議会論戦が3月2日からスタート

新型コロナウイルスの対策のため、当初予定していた議会日程が短縮されました。3月12日(木)に代表質問・一般質問を同日に行い、また予算委員会の日程が1日短縮されました。議会傍聴は、従来通りですが、マスクの着用と手洗い・手指消毒へのご協力をお願いします。

新型コロナウイルスの抜本的対策強化を

2月22日に根室市内で感染者が確認され、以降、新たな感染者が報告されています。引き続き緊張した市民生活が続いています。北海道で感染者数が急激に拡大する中、鈴木知事は緊急事態宣言として外出を控えるように呼びかけ、市内でも飲食店業やサービス業など様々な業種で客足が一気に遠のきました。「3月以降もこんな状態が続いたら経営が持たない」という苦しい声も聞かれます。政府の対策でも、従来のセーフティネット等の融資的なものだけでは、その後の返済の目途が立たなければ、苦しい状況には変わりありません。雇用調整助成金についても、若干の規制緩和が図られています。手続きの複雑さや助成される金額の不十分さ等は従来から問題として指摘されてきました。

- 3月02日(月) 10時～ 本会議
市政方針・教育行政方針・補正予算
- 3月12日(木) 10時～ 代表質問・一般質問
日本共産党からは、橋本竜一が質問を予定
- 3月13日(金)
10時～ 総務常任委員会・文教厚生常任委員会
13時～ 産業経済常任委員会
- 3月16日(月) 10時～ 予算審査特別委員会
一般会計(議会費・総務費・民政費・衛生費)
各事業・特別会計
(港湾・汚水処理・水道・下水道・農業用水)
- 3月17日(火) 10時～ 予算審査特別委員会
一般会計
(労働費・農林水産業費・商工費・土木費・消防費)
各事業・特別会計(病院)
- 3月18日(水) 10時～ 予算審査特別委員会
一般会計(教育費・公債費～予備費・歳入)採決
各事業・特別会計
(交通共済・国保・介護保険・後期高齢者)採決
- 3月19日(木) 15時～ 本会議
採決・意見書案など



国は10日頃に新たな支援対策を打ち出すとされていますが、学校休業など一つの対策が、関連して社会の様々な問題に波及しており、そういった意味で、国の対策予算の大幅な拡充が必要です。

根室市では小・中学校の休業を延長する一方、5日から保育所や放課後教室の開所をしています。放課後児童教室では留守家庭児童会等の登録している児童を対象に、午前中から開所しますが、職員体制の確保も大変です。また介護や福祉事業所でも休業していた事業所も再開していますが、今後もしマスク等の在庫が尽きた場合にどうするか、対応に頭を悩ませています。まず今は対策に全力を挙げます。今後の感染症への市としての事前の「備え」について、例えば避難所でマスクや消毒液など感染症対策の備蓄を増やすことや、避難所でインフルエンザ等の患者が発生した場合の対応など、様々な角度から検証が必要とあらためて痛感しました。